

# 小電、レアメタルに関心

エコスタッフ・ジャパン

国、細田教授との話で

エコスタッフ・ジャパン（東京・中央、田部和生社長、☎03・5201・3926）

が開いた講演会で、小型家電やレアメタルのリサイクルへの事業参画のあり方が議論された。参加企業からの「小

型家電は手解体と機械処理があるが、どのぐらいのレベルが必要か」

「リユースや再販はどうか」という質問に対して、国は「小型家電処理は、新たな制度での計画認定申請に必要な基準をまとめる」

「きちんとリユースされているかを判別するガイドラインは現在、テレビだけしかないが、パーセル法対応上も必要なので他の品目でも策定する」と述べた。

同社は廃棄物処理・リサイクルに係る安心・安全の全国ネットワークづくりを進めており、現在、認定企業は北海道から九州・沖縄までの36社になった。

大学教授が講演した。認定企業の1社で、東日本大震災で大きな被害に遭ったオイルブ

事業化への意欲が伺えた

講演会は、6周年記念として2月に都内で開いた。環境省リサイクル推進室・森下哲室長と経済産業省リサイクル推進課・渡邊厚夫課長、細田衛士慶應義塾

長は「BCP（事業継続計画）に取り組んでいたのが助かった面はあったが、何より大切なのは助け合える仲間だ。（エコスタッフの認定企業などに）感謝したい」と述べた。

